

# 平成21年度学校経営方針

福知山市立細見小学校

## 1 教育目標

### やさしさと強さをもった子の育成

(1) 目指す学校像 「子どもの成長を実感できる学校」

(2) 具体的実践目標 「しっかり聴いてしっかり話す」

(3) 目指す児童像

- ◎「やさしさ」 自分も人も大切にできる子
- ◎「強さ」 目当てに向かってあきらめず努力する子
- ◎「学ぶ意欲」 進んで学ぶ、ともに学ぶ子

(4) 目指す教師像

- ①子とともに伸びる教師
- ②心・人権を大切にする教師
- ③安心・安全に配慮する教師
- ④未来を展望し、地域保護者の信頼にこたえる教師

## 2 学校経営方針

- ★ 知・徳・体のバランスのとれた発達を促し、日々の教育活動の充実を図る。
  - 知： 主体的な学びと確かな学力を身に付けた児童の育成
  - 徳： 自他を認め合える心豊かな児童の育成
  - 体： 命を大切にし、自立を目指す健康な児童の育成
- ★ 信頼される学校づくりを推進する。

## 3 本年度の重点目標

### A 学力の充実・向上と個性や能力を伸ばす教育の推進

- ・わかる授業、興味関心を引き出し夢中になって取り組む授業を工夫する。
- ・基礎・基本を徹底して身につけさせ、学び方を学ばせる授業を目指す。
- ・習熟の程度を加味して個に応じたきめ細かな指導を推進する。
- ・国語科を中心として、自分の考えを持ち、伝え合い、高まり合える児童を育成する授業作りを行う。
- ・多様な経験と興味・関心を引き出す機会を多く与え、将来への希望を持たせる指

導を全教育課程の中で総合的に推進する。

- ・特別支援を必要とする児童個々への理解を深め、実態を踏まえた支援を行う。
- ・学習習慣の確立を図るとともに、すべての教科などにおける言語活動を充実させる。

#### B 豊かな人間性を育む心の教育の充実

- ・体験等や資料を適切に活用して、心に響き道徳的实践力に結びつく道徳教育を推進する。
- ・人権教育の視点に基づき、身近な問題について自ら気づき、主体的に考え、解決・実践しようとする態度を育成する。
- ・特別活動を充実させ、豊かな人間性の育成と存在感・充実感のある学校生活を送らせるための積極的な指導を進める。
- ・一人一人の良さや違いを認め合える集団を形成する。
- ・個々の事象や悩みなどに早期に対応できる教育相談機能を充実させるとともに、いじめ不登校の未然防止と解決に向けた総合的な取組の充実を図る。
- ・家庭・地域との連携を強め、児童を取り巻く諸条件の整備・健全な文化の育成に努める。
- ・身近な自然や芸術文化に親しむ機会を設定することで、豊かな感性を育てる。
- ・幅広い読書体験を通して、豊かな心を育む取組を充実させる。
- ・ふるさとを知り、ふるさとの良さに気づき、ふるさとを愛する子に育てるために、地域の歴史、文化、人材を教材化する。

#### C 心身ともに健康で安全に生き抜くたくましい実践力を培う教育の推進

- ・基本的な生活習慣を確立させ、自ら健康な生活を営むことのできる行動への変容を目指す。
- ・日常的に児童の発達段階に即した豊かで楽しい運動体験を企画して、体力の向上を図る。
- ・食生活を自己管理する能力と態度の育成を図る。
- ・危機管理体制を整備・充実し、安全・安心な学習環境作りを推進する。また、児童の危険予知能力を高め、安全な生活を営む正しい判断力と実践力を養う。

#### D 学校・家庭・地域の教育支援体制の確立を目指す取組の推進

- ・学校・家庭・地域社会が一体となった子育てネットワークの充実を図る。
- ・地域の教育力を生かして、教育活動の活性化、充実を図る。
- ・学校評議員制度などを活用し、開かれた学校づくりを推進する。
- ・学校評価、教職員評価を活用して信頼に応える教育活動を推進する。